



地震・津波

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入



地震による危険・・・震度5弱から5強の揺れが想定されています。



津波による危険・・・沿岸部で津波による浸水が想定されています。

- 津波ハザードマップと津波到達時間マップで津波の危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック☑しましょう。

<津波浸水想定区域>

南伊豆町総合防災マップより



津波浸水想定図 (最大浸水深)

- 10m以上
- 5m～10m
- 2m～5m
- 1m～2m
- 0.3m～1m
- 0.3m未満

デジタル版 重ねるハザードマップ 津波浸水深



<津波到達時間>

静岡県GISより



1cm津波到達時間 南海トラフ巨大地震ケース1

- 10分 以上
- 9分 以上 10分 未満
- 8分 以上 9分 未満
- 7分 以上 8分 未満
- 6分 以上 7分 未満
- 5分 以上 6分 未満
- 5分 未満

静岡県GIS 津波到達時間



地図上をタッチすると、
時間が表示されます。

手順④ 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

- 津波による浸水の危険性がある方は、ご自宅が地震発生から何分で浸水開始するのか、どの一次避難地へ避難するのか「わたしの避難計画」に記入しましょう。
- 津波による浸水の危険性がない方は、ご自宅の状況に応じてどう行動すべきか「わたしの避難計画」に記入しましょう。

南伊豆町 中木地区 わたしの避難計画 作成ガイド

「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難ができるよう、あらかじめ避難先や避難のタイミング等を整理しておくものです。

<目次>



河川氾濫

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

P2



土砂災害

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

P3



地震

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入

P4



津波

手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

P4

<見本>

「わたしの避難計画」 (南伊豆町 中木地区)

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

●避難のタイミング ●避難先

河川氾濫 高齢者等避難 親戚の家

●避難のタイミング ●避難先

土砂災害 高齢者等避難 親戚の家

手順④ 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

地震・津波

津波による浸水の危険性あり

地震発生から 分 以上 分 未満で浸水開始

一次避難地である 高台 へ避難

大地震発生

揺れが収まるまで待つ

津波による浸水の危険性なし

電気のブレーカーを落とす
台所やストーブなどの火の始末
ガスの元栓を閉める

一度集合場所

自宅が被害を受けている ●避難先

自宅に大きな被害がない ●避難先 自宅

★自由記入欄(情報収集手段等)

防災アプリ

★緊急時に連絡をとる必要のある方の連絡先を書きましょう↓

氏 名： 電話番号：

★情報収集は“南伊豆町配信メールサービス”を利用しましょう！

★災害発生時は“町の同報無線”を活用しよう！ ☎0558-62-2121

表面

災害リスクチェック欄

作成ガイドを見て家族の状況や災害リスクなどを記入しましょう

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

●河川氾濫

□該当なし

□家屋流出のおそれあり (家屋倒壊等氾濫想定区域内)

✓家屋流出のおそれはないが浸水のおそれあり

自宅が浸水する場合は、何メートル浸水するかを右の図から選んで囲いましょう

5m～

2m～5m未満

1m～2m未満

0.3m～1m未満

0～0.5m未満

●土砂災害

□該当なし

✓土砂災害のおそれあり

右の凡例で囲われている地域は、土砂災害のおそれがあります

急傾斜地 警戒区域

急傾斜地 特別警戒区域

土石流 警戒区域

土石流 特別警戒区域

地すべり 警戒区域

手順④ 地震・津波のリスクを確認し、記入

●地震

想定震度 震度5弱～5強の揺れ

●津波

津波による浸水の危険性

✓あり

□なし

自宅が津波により浸水する場合は、何m浸水するか、何分で津波が到達するか下から選んでチェックしましょう

→ 津波浸水深

□ 10m以上

□ 5m～10m

✓ 2m～5m

□ 1m～2m

□ 0.3m～1m

□ 0.3m未満

→ 地震発生から津波到達まで

□ 10分以上

□ 9分以上10分未満

□ 8分以上9分未満

□ 7分以上8分未満

□ 6分以上7分未満

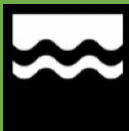
□ 5分以上6分未満

✓ 5分未満

作成ガイドP3の手順②に進みましょう

作成ガイドP4の手順④に進みましょう

裏面



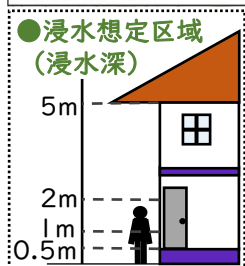
手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

- ハザードマップで河川氾濫・土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」の災害リスクチェック欄（裏面）にチェック☑しましょう。



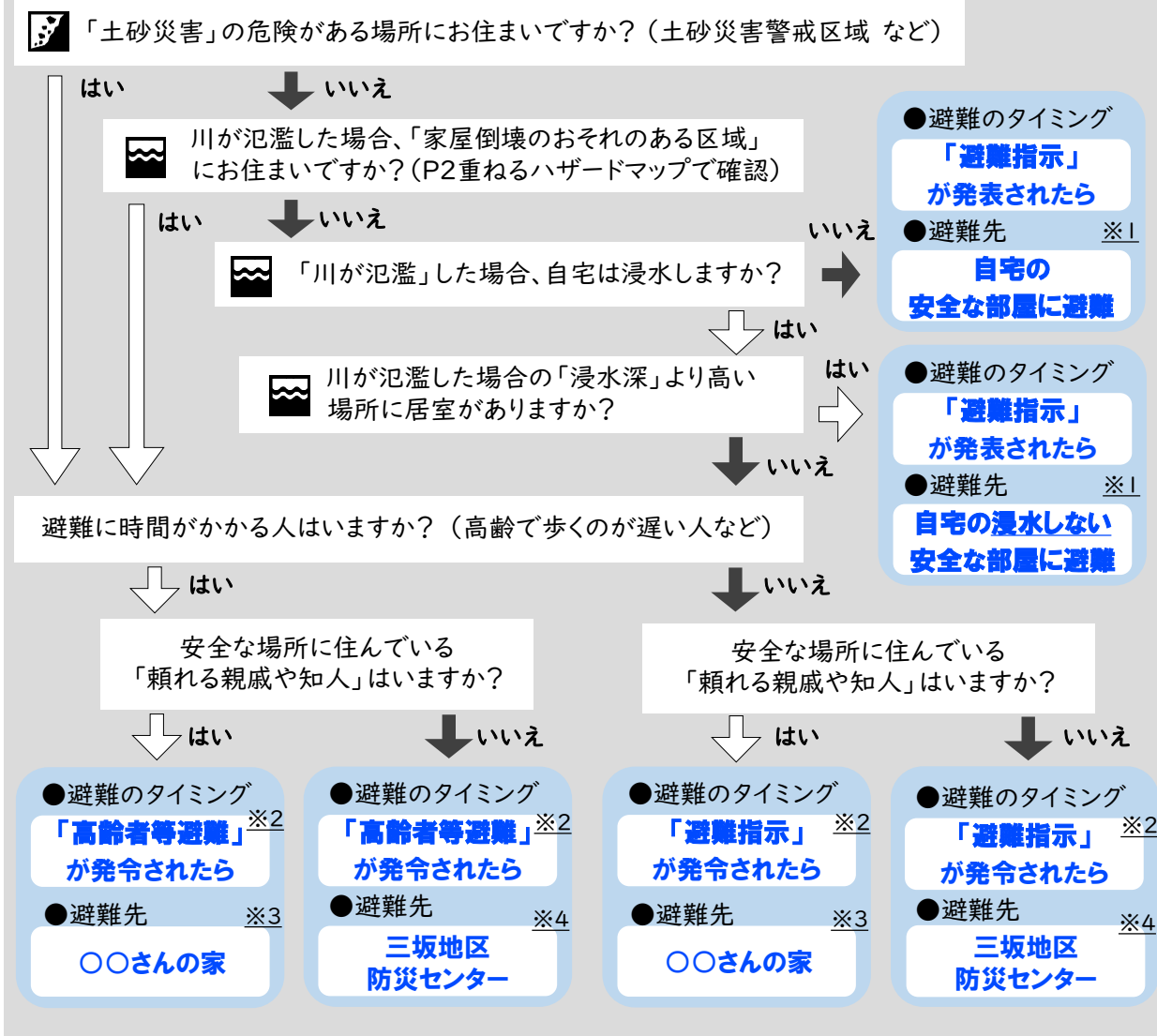
浸水深	浸水程度の目安
5.0m～	2階の屋根以上が浸水する
2.0～5.0m	2階の軒下まで浸水する
1.0～2.0m	1階の軒下まで浸水する
0.5～1.0m	床上浸水(大人の腰までつかる)
0～0.5m	床下浸水(大人の膝までつかる)

	急傾斜地 警戒区域
	急傾斜地 特別警戒区域
	土石流 警戒区域
	土石流 特別警戒区域
	地すべり 警戒区域



手順② 避難先・自主避難のタイミング、自主避難の合図を記入

- 避難先・自主避難のタイミングを決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。



- ※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの備蓄品を準備しておこう！
- ※2 高齢者等避難または避難指示が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。
- ※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！
- ※4 避難先については、「南伊豆町配信メール」又は同報無線で確認しよう！

- 下記を参考に、情報収集手段を確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

町内の高齢者等避難や避難指示、避難所の情報

・南伊豆町配信メール



・同報無線
災害発生時は以下の番号に電話をかけて、情報を収集

☎ 0558-62-2121

県内の高齢者等避難や避難指示、避難所の情報、河川の情報等

・静岡県
防災アプリ



・その他アプリ

・テレビ

